

令和3年2月22日

報道関係者各位

大阪府 茨木市

DXを推進第2弾！～市役所窓口でキャッシュレス決済を導入します～

茨木市は、昨年末に完了した「押印見直し（押印義務付け 98.4%廃止）」に続く「次なる茨木DX宣言」第2弾の取組みとして、2月25日（木）から、住民票の写し、戸籍、税証明などの取得や市営葬儀の支払いにキャッシュレス決済を導入します。

多様な決済手段による利便性の向上とともに、コロナ禍における接触機会の減少を目的としており、特に取扱い件数が多い市民課窓口には自動釣銭機を併せて導入することで、金銭の受け渡しによる接触機会を無くします。

今後も、インターネットから住民票の写し等を請求できるシステムの導入など、各種手続を順次オンライン化し、「行かなくてもいい市役所」の実現をめざしてまいります。

記

- 1 導入日 令和3年2月25日（木）
- 2 概要 クレジットカード・電子マネー・二次元コード（QR）決済の導入（詳細は別添のとおり）
- 3 キャッシュレス決済導入済の府内自治体（HP調べ）
クレジットカード・電子マネー・二次元コード（QR）：四條畷市、豊中市
二次元コード（QR）のみ：吹田市、河南町
- 4 今後のDX取組み予定
 - ・ インターネットによる住民票の写し等の請求
 - ・ 公共施設におけるWi-Fi環境の整備
 - ・ 新たな公共施設予約システムの導入
 - ・ 高齢者向けスマートフォン活用講座の実施 等
- 5 導入にあたっての福岡洋一市長のコメント
「行かなくてもいい市役所」へと、改革をどんどん進めていきます。

【問合せ先】

政策企画課長 岩崎 友昭

電話：072-620-1605

